

令和4年度  
事業報告書

一般社団法人 青森県手をつなぐ育成会

# 令和4年度 事業報告書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

## 1.法人の運営

- ◎監査会（4月22日）、
- ◎理事会4回（4月28日、9月2日、令和5年1月20日、3月8日）
- ◎第10回 定時総会(書面開催)
- ◎自主財源の確保活動として物品斡旋事業(そうめん、お茶、めんつゆ、梅干し 他)
- ◎障がい理解に関連する普及・啓発 「生活支援ノート」、「ヘルプマーク」等を活用
- ◎ぜんち共済・サポート協会への加入促進
- ◎インターネットによる情報公開
  - ホームページ <http://aoikusei.jp/>
  - ブログ「レインボー通信」 <http://blog.canpan.info/aoikusei/>

## 2.実施事業

### 育成啓発事業

#### (1)第55回青森県手をつなぐ育成会大会

新型コロナウイルスを鑑み、青森市、弘前市、八戸市の3ヶ所にサテライト会場を設け、オンラインとの併催とした。

- ・期 日 6月12日(日)
- ・会 場 ZOOM開催

メイン会場:はまなす会館(青森市)

サテライト会場: 弘前市総合学習センター、八戸総合卸センター

- ・参加者 青森会場18名、弘前会場7名、八戸会場19名、ZOOM参加4名
- ・講 演 「私たちの支援の基本だから、改めて考えてみる!」  
～意思決定支援から知的障害者支援を考える～
- ・講 師 古川 敬 氏(社会福祉法人育成会 理事)
- ・受賞者

県大会長表彰 大高 義昭 (弘前地区手をつなぐ育成会)

県大会長感謝 吉崎 博昭 (青森市育成会推薦 スコップ三味線奏者)

鳥山 秋津 (青森市育成会推薦 賛助会員)

成田 真紀子(栄幸園保護者会推薦 障害者支援施設栄幸園)

三上恵里子(三和の里育成会推薦 障害者支援施設三和の里)

(2)第 61 回手をつなぐ育成会東北ブロック大会・本人大会

(併催:第 65 回手をつなぐ育成会宮城大会)

懇親会、交流会は実施しないものの、3 年ぶりに参集型の大会を開催した。

- ・期 日 9 月 10 日(土)
- ・会 場 仙台サンプラザ
- ・青森県からの参加者 4 名(一般 4 名)
- ・受賞者

東北大会長表彰 野上 一臣(青森市手をつなぐ育成会)

東北大会長表彰 竹谷 雅子(弘前地区手をつなぐ育成会)

(3)第 7 回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会福井大会

大会参加者を正会員代表者、被表彰者、福井県内の会員等に限定し、式典、中央情勢報告等による規模縮小の大会を開催した。後日、大会の様子は動画視聴専用ホームページより視聴できるようにした。また、本人大会は別日にオンラインでのみ 2 回開催した。

- ・期 日 11 月 20 日(日)
- ・会 場 福井県県民ホール
- ・青森県からの参加者 0 名
- ・受賞者

全国大会長表彰 河合 敏雄(青森市手をつなぐ育成会)

(4)地区育成事業

地区育成会において研修会等を実施する場合、開催費用の一部を助成した。

1ヶ所 20,000 円(青森市育成会は 25,000 円)を、合計 3ヶ所に実施した。

- ・青森市手をつなぐ育成会
- ・三戸郡手をつなぐ育成会
- ・弘前地区手をつなぐ育成会

(5)広報誌「育成会だより」発行

年 2 回発行(第 84 号 11 月 30 日、第 85 号 令和 5 年 3 月 15 日) 各 2,000 部

(6)研修会の開催

①障がいのある方のお金の使い方勉強会 (ゆうちょ財団助成事業)

知的障がい者を対象に、普段の生活で実践できる金銭管理方法を学習し、地域生活においてお金に関するトラブル回避に役立てることを目的に開催した。参集型を 1 回、動画の YouTube 配信を 1 回実施した

- ・講 師 吉田 慎二 氏 (消費者信用生活協同組合 青森県家計改善支援室 室長)

#### ■参集型

- ・期 日 10月16日(日)
- ・場 所 県民福祉プラザ 4階 多目的室4B・ZOOM併用
- ・参加者 28名(本人20名、支援者8名)、内Zoom11名(本人8名、支援者3名)

#### ■YouTube 配信

- ・配信期間 3月6日～4月30日
- ・申込者 35個人・事業所

#### ②本人による本人のための相談会（共同募金助成事業）

主に本人を主体とした相談会を開催した。身近なことをテーマに講師にお話いただき、意見交換により知識を深め、情報交換により普段の生活に役立つ内容の相談会を開催した。

- ・期 日 令和5年1月15日(日)
- ・場 所 県民福祉プラザ 4階 多目的室4A・ZOOM併用
- ・参加者 21名(会場参加 7名、zoom参加 14名)
- ・テーマ 「選挙に行こう!」
- ・講 師 楠美亮平 氏、柿崎 有子 氏（青森県選挙管理委員会 事務局）

#### ③地域育成会活動支援事業（共同募金助成事業）

各地区育成会において、障がい者の家族を対象に、身近な課題を掘り起こし、悩みを共有するための勉強会等を開催する事業を実施した。今年度は各地区育成会が主体となり、特別支援学校等において、全育連が作成した学習パッケージ(DVDと資料集)を利用して、保護者を主な対象とした障害基礎年金学習会を開催した。

【学校開催】主な対象:在学生の保護者、教職員等

11月11日 県立青森第二養護学校

11月25日 県立青森第一高等養護学校

12月8日 県立八戸第一養護学校

12月23日 県立青森第二高等養護学校

2月10日 県立むつ養護学校

【地域開催】主な対象:在学生、卒業生に関わらず、関心のある方

2月27日 青森市福祉増進センターしあわせプラザ

#### (7)要望活動

##### ■県知事に対して要望書を提出

10月12日 「障がい児・者とその家族のコロナ対策に関する要望」  
青森県知的障害者福祉協会と合同で提出。

## 社会活動参加推進事業

### (1)第30回青森県障害者スポーツ大会開催事業

→コロナウィルス感染拡大防止のため中止。

### (2)第22回全国障害者スポーツ大会(栃木県大会)選手派遣事業

選手団 団長 青森県手をつなぐ育成会 理事長 阿部弘子

期 日 10月29日(土)～31日(月)

会 場 栃木県宇都宮市 他

選手派遣 個人競技選手26名(内、知的12名)・団体競技2チーム

成績 個人競技(知的) 金2・銀1・銅3

出場競技種目 陸上・水泳・卓球・ボウリング・フライングディスク

ボッチャ・バレーボール(聴覚)・バレーボール(精神)

### (3)障害者スポーツ選手等育成・強化事業【青森県障害者スポーツ協会委託事業】

令和8年に本県で開催される第25回全国障害者スポーツ大会に向けて、ソフトボール競技人口の裾野を拡げるため、年間を通してソフトボール選手の育成・強化に関する事業を展開した。

・ソフトボール練習会の開催

期日	場所	参加人数
5月29日	青森市屋内グラウンドサンドーム	14名
6月26日	青森市屋内グラウンドサンドーム	14名
7月24日	青森市屋内グラウンドサンドーム	14名
9月4日	青森市屋内グラウンドサンドーム	18名
9月25日	青森市屋内グラウンドサンドーム	23名
10月23日	青森県立青森第二高等養護学校 グラウンド	20名
11月27日	青森市屋内グラウンドサンドーム	12名
12月18日	青森県立青森第二高等養護学校 体育館	9名
2月26日	青森市屋内グラウンドサンドーム	12名

## 青森県委託事業

### ◎青森県知的障害者相談員研修事業

県から委嘱された知的障害者相談員が知的障がいのある人やその保護者たちの良きアドバイザーとして、質の高い相談支援活動を行っていくために、障がい者福祉関係法令や施策等について学習し、相談支援に必要な知識・技術の向上を図ることを目的に開催

した。オンラインと会場参集の併用で、県内3か所に視聴会場を設置した。

- ・期 日 令和4年12月7日(水)
- ・会 場 ZOOM開催  
メイン会場:青森市しあわせプラザ  
サテライト会場:月峰院(弘前市)、八戸市児童科学館
- ・参加者 56名
- ・テーマ 「改めて考える。知的障がいとは何か」
- ・講 師 又村あおい 氏(全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長)
- ・内 容 「知的障がい」の基本的な知識を整理して、障がい特性を知り、一人ひとりの必要な支援につながるために、改めて障がいについて考える機会とする目的で研修を行った。知的障がいと発達障がい、それぞれの定義や判定基準について、また、それに対する課題を解説していただいた。

### 3.関係団体との連携

#### ◎育成会・福祉協会 合同研修会

知的障害児・者の保護者の組織である「青森県手をつなぐ育成会」と事業者の団体である「青森県知的障害者福祉協会」が一同に会し、お互いの立場を理解しあい、障害者福祉のさらなる発展を目的に、平成21年度から毎年開催している。

- ・期 日 令和5年1月18日(水)
- ・会 場 ZOOM開催  
メイン会場:青森市ふれあいの館  
サテライト会場:弘前市総合学習センター、八戸市児童科学館
- ・参加者 58名(ZOOM参加22名・端末・30名、会場参加28名)
- ・テーマ 「知的障害のある人に向けた活字情報についての『わかりやすさ』て?」
- ・講 師 室津大吾 氏(一般社団法人スローコミュニケーション理事)
- ・内 容 知的障がいのある方への合理的配慮を考えるうえで、欠かせないコミュニケーション支援について研修した。社会生活の中で、本人とのよりよい関係性をさらに築けるよう、「わかりやすさ」について改めて考えることを目的とした。

### 4.障がいのある本人たちの活動支援

#### ◎本人の会「レインボー青森」の活動支援

##### (1)事務的支援・会議等への支援

- 会計、会員名簿の管理等
- 役員会4回

##### (2)総会、研修会等開催の支援

- 第20回総会

- ・期 日 6月19日(日)
- ・会 場 県民福祉プラザ 4階 小研修室 ZOOM併用
- ・参加者 26名(ZOOM参加18名、会場参加8名)

■全国手をつなぐ育成会連合会全国大会・本人大会 福井大会 (オンライン開催)

【1回目】主な内容:本人大会スローガンの提案と決定、本人決議の提案と意見交換

- ・期 日 9月19日(月・祝)
- ・青森県からの参加者 2 端末 10名

【2回目】主な内容:本人決議の調整と決定、自由意見交換

- ・期 日 10月9日(日)
- ・青森県からの参加者 2 端末 10名

(3)会報作成の支援

会報レインボー臨時号(No.9 6月5日、No.10 11月11日、No.11 3月19日)

◎ソフトボール青森県選抜チームの事務的支援

■第22回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技北海道・東北ブロック予選

期日 6月18日(土)~19日(日)

会場 松島町海洋センター 屋外多目的運動場(宮城県宮城郡松島町)

→コロナウイルス感染状況を鑑み、参加を辞退した。

大会・会議・研修会等

□ 県外

6月29日	全国手をつなぐ育成会連合会 定時総会	オンライン
7月13日	全国手をつなぐ育成会連合会 障害基礎年金学習会説明会	オンライン
9月10日	手をつなぐ育成会東北ブロック協議会	宮城県仙台市
10月21日	2022年度金融相談等活動助成事業に係る活動報告会	東京都
令和5年		
2月8日	手をつなぐ育成会東北ブロック協議会	宮城県仙台市
3月9日	全国手をつなぐ育成会連合会代表者会議	オンライン

□ 県内

4月22日	青森県障害者スポーツ大会 第1回実行委員会	青森市
5月17日	第20回青森県障害者技能競技大会第1回実行委員会	青森市
6月2日	青森県障害者芸術文化活動普及支援事業	オンライン

第1回協力委員会

6月5日	全国障害者スポーツ大会説明会	青森市
7月15日	青森県障害者スポーツ大会 第2回実行委員会	青森市
9月7日	第25回全国障害者スポーツ大会青森県準備委員会 第5回会議	オンライン
	青森県障害者スポーツ選手等育成・強化検討会 第5回会議	オンライン
9月12日	青森県障害者雇用優良事業所等表彰式典	青森市
10月1日	令和4年度共同募金運動開始行事	青森市
10月20日	青森県障害者施策推進協議会	青森市
10月26日	第20回青森県障害者技能競技大会開会式	青森市
11月2日	青森県社会福祉大会	青森市
11月17日	育成会・福祉協会 合同研修会打合せ会議	オンライン
12月11日	青森市育成会クリスマス大会	青森市
令和5年		
2月10日	第2回青森県保育・障害福祉サービス事業所等認証評価 制度推進委員会	オンライン
2月24日	青森県障害者スポーツ大会 第3回実行委員会	青森市
3月7日	第25回全国障害者スポーツ大会青森県準備委員会第6 回会議	青森市
3月16日	障害者ピアサポート研修説明会	オンライン
3月17日	青森県障害者芸術文化活動普及支援事業 第2回協力委員会	オンライン

□ 県内 書面開催

3月末 青森県障害者社会参加推進協議会